

研究実施のお知らせ

2023年02月19日 ver.1.0

研究課題名

経皮的脳血栓回収療法に伴う貧血の検討

研究の対象となる方

2017年から2022年までに島根大学医学部附属病院で主幹動脈閉塞による脳梗塞と診断を受け、血栓回収療法を受けられた方

研究の目的・意義

血栓回収療法とは、頭蓋内主幹動脈閉塞による脳梗塞に対する治療法で、カテーテルを用いて主幹動脈を閉塞させている血栓を取り除く治療です。血栓回収療法では血栓の破碎、遠位塞栓を防ぐためにガイディングカテーテルや吸引カテーテルから脱血することが重要です。血栓回収療法を行った場合を含めて、脳梗塞に合併する貧血は予後不良因子です。本研究では血栓回収療法後の貧血に影響を及ぼす因子、機能予後への影響について検討します。

研究の方法

院内カルテから、来院時Hbと治療後10日までのHb最低値の差を記録し、年齢、性別、体重、血栓回収の方法、閉塞血管、mTICI(modified Thrombolysis in Cerebral Infarction)グレード、Pass回数、穿刺から血管開通までの時間、静注血栓溶解(rtPA)療法の有無、脳梗塞の原因、元々の抗血栓薬の有無、初回Hb、初診時NIHSS(National Institutes of Health Stroke Scale)、経皮的血管形成術の有無、術後抗血栓療法の有無、mRSを収集します。単変量解析、多変量解析で解析します。収集したデータは、個人を特定できない形で、島根大学医学部脳神経外科講座内の外部から容易にアクセスできないPCに保管します。PCにはセキュリティを設定し、パスワードで使用可能な研究者を制限します。

研究の期間

2023年5月16日～2025年12月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その

際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部脳神経外科学講座 内村昌裕

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2023年9月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身またはご家族の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部脳神経外科学講座 内村昌裕

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2245 FAX 0853-21-8954